様式第７(第58条関係)

解体業変更届出書

　　　年　　　月　　　日

香川県知事　殿

〒

住　　　　所

氏　　　　名

電 話 番 号：

　 　　　年　　　月　　　日付け第　　　　　　　　　　　　　号で許可を受けた以下の事項について変更したので、使用済自動車の再資源化等に関する法律第63条第1項の規定により、必要な書類を添えて届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更の内容 | 新 | 旧 |
|  |  |
| 変更の理由 |  |

備考　　用紙の大きさは、日本工業規格A４とすること。

誓　約　書　(解体業・破砕業用)

　　　年　　　月　　　日

香川県知事　殿

〒

住　　　　所

氏　　　　名

電 話 番 号：

私(当社及び役員等)は、下記の欠格要件に該当しないことを誓約します。

|  |
| --- |
| 使用済自動車の再資源化等に関する法律第62条第1項第2号イからヌに規定する欠格要件イ 　心身の故障によりその業務を適切に行うことができない者として主務省令で定める者（※）又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者ロ 　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から５年を経過しない者ハ 　この法律、廃棄物処理法、浄化槽法（昭和５８年法律第４３号）その他生活環境の保全を目的とする法令で政令で定めるもの若しくはこれらの法令に基づく処分若しくは暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号。第３２条の３第７項及び第３２条の１１第１項を除く。）の規定に違反し、又は刑法（明治４０年法律第４５号）第２０４条、第２０６条、第２０８条、第２０８条の２、第２２２条若しくは第２４７条の罪若しくは暴力行為等処罰ニ関スル法律（大正１５年法律第６０号）の罪を犯し、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から５年を経過しない者ニ 　第６６条（第７２条において読み替えて準用する場合を含む。）、廃棄物処理法第７条の４若しくは第１４条の３の２（廃棄物処理法第１４条の６において読み替えて準用する場合を含む。）又は浄化槽法第４１条第２項の規定により許可を取り消され、その取消しの日から５年を経過しない者（当該許可を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しの処分に係る行政手続法（平成５年法律第８８号）第１５条の規定による通知があった日前６０日以内に当該法人の役員であった者で当該取消しの日から５年を経過しないものを含む。）ホ　 その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者へ 　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）ト　 営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）がイからヘまでのいずれかに該当するものチ 　法人でその役員又は政令で定める使用人のうちにイからヘまでのいずれかに該当する者のあるものリ 　法人で暴力団員等がその事業活動を支配するものヌ 　個人で政令で定める使用人のうちにイからヘまでのいずれかに該当する者のあるもの※：精神の機能の障害により業務を適切に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者 |